第 18 回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会
プログラム

会長講演　11月14日（土）　12:05〜12:20

第 1 会場

座長　坂本　照夫（大分大学医学部　救急医学講座）

CCL　命をつなぎ、未来をつくる　Acute Care Surgery

大分大学医学部　消化器・小児外科学講座

猪股　雅史

理事長講演　11月14日（土）　10:10〜10:30

第 1 会場

座長　安部　隆三（大分大学医学部　救急医学講座）

PL　新たな地域医療構想と外科医療の集約化
—外科医減少時代の Acute Care Surgery への期待—

日本 Acute Care Surgery 学会　理事長

大友　康裕

特別講演　11月14日（土）　10:30〜11:30

第 1 会場

座長　猪股　雅史（大分大学医学部　消化器・小児外科学講座）

SL　奇跡の 379 名生存：羽田空港衝突事故に学ぶ危機管理とチーム意志決定

危機管理専門家・航空評論家

小林　宏之

特別企画　11月13日（金）　13:20〜13:50

第１会場

司会　馬淵　友子（大分大学医学部 消化器・小児外科学講座）

SF　対談：世界で勝てるチーム育成の秘訣

株式会社エクスドリーム・スポーツ　代表取締役

江村　宏二

大分大学医学部　消化器・小児外科学講座

猪股　雅史

教育講演１▶＜ ACS に必要な他領域の知見Ⅰ＞　11月13日（金）　14:00〜15:00

第１会場

◆救急科領域講習・外科専門医領域講習

座長　佐藤　格夫（愛媛大学大学院医学系研究科　救急医学講座）

EL1-1　Acute Care Surgeon に知ってほしい整形外傷の基本

大分大学医学部整形外科学講座

金崎　彰三

EL1-2　Acute Care Surgery に活用できる脳神経外科領域の知見

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター

伊藤　弘

教育講演２▶＜ ACS に必要な他領域の知見Ⅱ＞　11月14日（土）　9:00〜10:00

第２会場

◆外科専門医領域講習

座長　大平　学（千葉大学大学院医学研究院 先端応用外科学）

EL2-1　Acute Care Surgeon が知っておくべき Endovascular Strategy
— Surgical–Endovascular Synergy で命をつなぐ —

千葉県総合救急災害医療センター集中治療科

松村　洋輔

EL2-2　Acute Care Surgery における ECMO 戦略 - 適応・タイミング・Bridge strategy -

千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学

今枝　太郎

国際セッション▶ Surgical Treatment of Trauma

11月14日（土） 13:30〜14:30

第１会場

座長 常俊　雄介（手稲渓仁会病院）
田村暢一朗（倉敷中央病院　救急科）

IS-1 Evolution of Trauma Care in Thailand: From Systems to Training.

Faculty of Medicine, Chiang Mai University, Chiang Mai

Narain Chotirosniramit

IS-2 From Blast to Trauma Center: Landmine Injuries in Southern Thailand

Division of Trauma and Critical Care, Department of Surgery,Songklanagarind Hospital Prince of Songkla University

Onchuda Wongweerakit

IS-3 Experiences with Unusual Trauma in Limited Resource Situations

Trauma unit, Department of Surgery, Faculty of Medicine, Khon Kaen University, Thailand

Panu Teeratakulpisarn

特別ジョイントシンポジウム▶ ACS サミット in 別府 - 5学会が語る！日本の急性期外科医療の現在地と未来図 -

11月13日（金） 10:30〜12:00

第１会場

座長 松原　久裕（地方独立行政法人　さんむ医療センター　疾病予防センター）
安部　隆三（大分大学医学部　救急医学講座）

SJS-1 日本外科学会における外傷外科医等養成研修事業の取り組み

北海道大学大学院消化器外科学 I/ 日本外科学会　理事長

武冨　紹信

SJS-2 日本 Acute Care Surgery 学会の設立趣旨と展望

東京女子医科大学 特任教授 / 日本 Acute Care Surgery 学会　理事長

大友　康裕

SJS-3 日本の Acute Care Surgery の未来：病院前医療体制への関与と治療アウトカムの改善

社会医療法人　生長会 / 日本救急医学会　代表理事

溝端　康光

SJS-4 日本外傷学会の考える Acute Care Surgery 学会との連携

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 日本外傷学会　代表理事

渡部　広明

SJS-5 腹部救急における継往開来

日本医科大学武蔵小杉病院 / 日本腹部救急医学会　理事長

谷合　信彦

シンポジウム 1-1 ▶時代をつなぐ：ACS ×働き方改革　各施設の取り組みとその成果（海外・一般病院）

11月13日（金）　13:20〜14:15

第 2 会場

座長　岡本　好司（北九州市立八幡病院　外科／消化器・肝臓病センター）
　　袴田　健一（国立病院機構弘前総合医療センター）
特別発言　益子　邦洋（医療法人社団 永生会 南多摩病院）

SY1-1-1　働き方改革下の ACS 人材育成―米国 SCC フェローシップの経験から―
帝京大学医学部 救急医学講座
鳴海　雄気

SY1-1-2　次世代へつなぐ地域 Acute Care Surgeon：持続可能な体制構築への挑戦
藤沢市民病院　救急外科
小崎　良平

SY1-1-3　少数常勤体制下における ACS 勤務継続への工夫と課題 - 地域基幹病院での取り組み -
医療法人徳洲会　湘南鎌倉総合病院　急性期総合診療センター　救命救急センター　救急総合外科
古川　由人

SY1-1-4　働き方改革時代に地域 ACS を次世代につなぐ：診療体制の再構築と手術動画教育の試み
土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター
阿久津智洋

SY1-1-5　働き方改革時代における Acute Care Surgery 経験継承ツールとしてのデジタルオペレコの有用性
岡山赤十字病院　消化器外科
田中　秀鋭

SY1-1-6　働き方改革時代における Acute Care Surgery 専門チームの役割と課題
済生会横浜市東部病院　救急科
清水　正幸

第 2 会場

座長 江口　晋（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科学）
中田　孝明（千葉大学大学院医学研究院　救急集中治療医学）

SY1-2-1 ACS を孤立させない：消化器外科融合型 ACS による働き方改革と教育体制構築
熊本大学大学院　消化器外科学
小川　克大

SY1-2-2 自己完結型で行う SDGs Acute Care Surgery とは？
日本医科大学武蔵小杉病院　救命救急科／日本医科大学　救急医学教室
大嶽　康介

SY1-2-3 消化器外科と創る Acute Care Surgery ―働き方改革時代の新たな形―
名古屋市立大学
松居　亮平

SY1-2-4 Acute care surgery センター：働き方改革と次世代教育を見据えた集約化の必要性
日本医科大学付属病院救命救急科
岡田　一郎

SY1-2-5 働き方改革時代に Acute Care Surgeon を支えるものは何か
島根大学医学部　Acute Care Surgery 講座
秋月　光

SY1-2-6 時代に合わせた Acute Care Surgeon の安定した育成体制の確立 - 大学医局として目指すべきこと -
東京科学大学病院
中堤　啓太

SY1-2-7 大学病院 Acute Care Surgery 体制の持続可能性への取り組み ― 救命救急センターとの両立を目指して―
東京女子医科大学附属足立医療センター ACS センター
庄古　知久

第1会場

座長 比良　英司（島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座）
七戸　俊明（北海道大学大学院医学研究院　消化器外科学教室Ⅱ）

SY2-1 当院における ASSET コース運営の取り組みと課題
慶應義塾大学医学部救急医学
佐藤　幸男

SY2-2 赤十字病院における戦傷外科医向けシミュレーション教育
日本赤十字社和歌山医療センター
益田　　充

SY2-3 当院における cadaver を用いた外傷手術トレーニングコース
長崎大学病院高度救命救急センター
猪熊　孝実

SY2-4 持続可能な外傷手術シミュレーション教育を目指して―AST・CST・XR をつなぐ教育戦略―
北海道大学病院　先端医療技術教育研究開発センター
村上　壮一

SY2-5 C-BEST とブタ臓器研修を組み合わせた外傷手術手技研修の試み
東京医科大学　救急・災害医学分野
本間　　宙

SY2-6 Surgical Decision-Making 教育のための新たな教育教材開発　〜 ER からはじまる外傷の治療戦略〜
倉敷中央病院　救急科
田村暢一朗

第 2 会場

◆ ACS 認定セミナー

座長 益子　一樹（日本医科大学千葉北総病院）
平野　　聡（北海道大学大学院医学研究院　消化器外科学教室Ⅱ）

SY3-1-1 救急外科設立に伴う Emergency General Surgery の標準化の現状と若手教育への展開
藤沢市民病院　救急外科
岡　　智

SY3-1-2 Emergency General Surgery 診療の標準化を目指したデータベースの構築：J-EMERGE study
日本医科大学付属病院　高度救命救急センター / 日本医科大学　救急医学講座
瀧口　　徹

SY3-1-3 Emergency General Surgery における術中 Decision Point の可視化と標準化への応用
健和会大手町病院 外科
三宅　　亮

SY3-1-4 EGS 標準化に向けた当センターの取り組み ー診療プロセスの可視化と手術手技の定型化を通じてー
総合病院土浦協同病院外傷・Acute Care Surgery センター / 東京科学大学　救急災害医学分野
星　　博勝

SY3-1-5 急性期膿胸に対する定型化胸腔鏡下手術―Emergency General Surgery における標準化と若手外科医教育へ
聖隷浜松病院　外科
片山　大輔

SY3-1-6 食道破裂に対する治療変遷：低侵襲化と継承可能な治療戦術（第 2 報）
大阪府済生会千里病院　千里救命救急センター／外傷・急性期外科センター
小林　誠人

第 2 会場

座長 七島　篤志（宮崎大学医学部 外科学講座）
山本聖一郎（東海大学医学部 消化器外科）

SY3-2-1 当院での脾臓摘出術：腹腔鏡下脾臓摘出術を第一選択とした治療方針と手技の工夫
兵庫県立尼崎総合医療センター　外科・消化器外科
本庄　真彦

SY3-2-2 当院における急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術の定型化と若手教育への取り組み
日本医科大学千葉北総病院　消化器外科
賀　　亮

SY3-2-3 絞扼性腸閉塞に対する腹腔鏡先行戦略の標準化
岡山赤十字病院
山田　元彦

SY3-2-4 下部消化管穿孔に対する緊急手術の比較検討：腹腔鏡手術と開腹手術
名古屋市立大学大学院医学研究科　救急科
山本　真也

SY3-2-5 大腸穿孔に対する術式選択の現状と標準化への課題―Damage Control Strategy を中心に―
済生会横浜市東部病院救命救急センター
山下幾太郎

SY3-2-6 当院における大腸穿孔に対する治療戦略の標準化への取り組み
東京科学大学病院
伊藤　　慧

パネルディスカッション1 ▶職種をつなぐ：医師・看護師およびメディカルスタッフの連携　各施設の取り組み　11月13日（金）　16:10〜17:00

第2会場

座長 小寺　泰弘（国立病院機構名古屋医療センター）
渡邉　　学（東邦大学医療センター大橋病院　肝胆膵外科）

PD1-1 **2段階多職種による外傷診療ビデオレビューの試みとその成果**
米盛病院　外科
大村　健史

PD1-2 **重症外傷診療におけるノンテクニカルスキル向上に向けた多職種の取り組み ～ Team Management Team の歩み～**
東京科学大学病院　看護部　救命救急センター
中川　成昭

PD1-3 **高度救命救急センターにおける外傷診療の質向上に向けた多職種での取り組み**
大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター
大谷清太郎

PD1-4 **救命から機能予後改善へ：当院における重症外傷診療の多職種連携の取り組み**
国立病院機構災害医療センター　救命救急科
井上　和茂

PD1-5 **重症外傷診療のチーム力向上につなげる多職種協働シミュレーション**
平塚市民病院　救急科・救急外科
葉　季久雄

PD1-6 **救命から機能回復までをつなぐ重症外傷診療―ACS 医を軸とした多職種連携―**
島根大学医学部附属病院　高度外傷センター／島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座
田中　　航

パネルディスカッション2 ▶地域をつなぐ：都市と地方それぞれの課題と連携：各地域の取り組み　11月13日（金）　17:05〜17:55

第2会場

座長 永嶋　　太（公立豊岡病院　但馬救命救急センター）
森下　幸治（東京科学大学大学院医歯学総合研究科 救急災害医学分野）

PD2-1 **ACS と Rural/Global Surgery の親和性を活かした地域外科医育成プログラムの試み**
社会福祉法人聖隷福祉事業団　聖隷浜松病院　外傷救急外科／聖隷浜松病院　外科
伊良部真一郎

PD2-2 **離島診療で磨く外傷・急性期外科の「判断力」と「対話力」―沖縄県立中部病院の教育理念と実践―**
沖縄県立中部病院　一般外科
酒井　亮裕

PD2-3 地方における重症外傷集約化モデル ―山梨県全域を対象とした高度救命救急センターの取り組み―

山梨県立中央病院高度救命救急センター／日本医科大学救急医学教室

岩瀬　史明

PD2-4 広域重症外傷受け入れ施設における救急医療の入口・出口対策の現状と課題

土浦協同病院　外傷・Acute Care Surgery センター

鈴木　啓介

PD2-5 地域救命救急センターをランデブーポイントとする外傷診療支援の取り組み

岐阜大学医学部附属病院　高次救命治療センター

福田　哲也

PD2-6 集約化でつなぐ、大阪府熱傷診療の未来：当院における転院搬送症例の検討

大阪大学医学部附属病院　高度救命救急センター

米田　和弘

ワークショップ 1-1 ▶技術をつなぐ：ACS 認定外科医取得へのロードマップ　取得者の経験と取得希望者の現状

11月13日（金）　15:05～16:10

第 1 会場

◆ ACS 認定セミナー

座長　苛原　隆之（春日井市民病院救命救急センター）
　　海野　倫明（東北大学　消化器外科学）

WS1-1-1 学会が認定外科医に期待するものと実際の申請者の背景
ー ACS 認定外科医認定小委員会報告 1 ー

日本医科大学千葉北総病院

益子　一樹

WS1-1-2 ACS 認定外科医申請書式４・５の評価ポイントと申請者の修練の現状
ー ACS 認定外科医認定小委員会報告 2　ー

聖隷浜松病院　外傷救急外科

伊良部真一郎

WS1-1-3 外傷手術症例減少時代の ACS 認定外科医への道―DCS 特化型への成長と Off-JT の充実―

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター

蛯原　　健

WS1-1-4 ACS 認定外科医取得に向けた修練体系：消化器外科専門医を取得した立場から見えた新たなロードマップ

日本医科大学付属病院　高度救命救急センター／日本医科大学　救急医学教室

重田　健太

WS1-1-5 医局非所属救急医の ACS 認定外科医取得ロードマップ　―市中病院からのキャリア形成と技能維持体制構築―

埼玉石心会病院　救急外科

渡邉　隆明

WS1-1-6 消化器外科医としての修練を修めてから、ACS 医という『一般外科医』に回帰するという選択

済生会横浜市東部病院

佐久間　淳

WS1-1-7 Acute Care Surgery 認定外科医は何を認定するのか―取得者の経験から考える制度の未来―

土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター / 東京科学大学 救急災害医学分野

阿久津智洋

ワークショップ 1-2 ▶技術をつなぐ：ACS 認定外科医取得へのロードマップ　取得者の経験と取得希望者の現状（大学以外）

11月13日（金）　16:10〜17:10

第 1 会場

座長 村田　希吉（松戸市立総合医療センター　救命救急センター）
坂平　英樹（兵庫県立はりま姫路総合医療センター　消化器外科・総合外科）

WS1-2-1 外科先行型での ACS 認定外科医取得への現在地と未来　3 年間の外科専門研修を終えて

岸和田徳洲会病院　救命救急センター

森田　　拓

WS1-2-2 Acute Care Surgeon はいかにして育つのか―当院外科研修の実践と成果

聖隷浜松病院

山本　博崇

WS1-2-3 Acute Care Surgery 認定外科医取得へのロードマップ ー取得希望者へのアンケート調査からみた課題ー

総合病院土浦協同病院外傷・Acute Care Surgery センター

星　　博勝

WS1-2-4 一般外科医による Acute Care Surgery 認定外科医取得の意義

医療法人徳洲会　湘南藤沢徳洲会病院　外科・救急総合診療部

澤村　直輝

WS1-2-5 地方救命救急センターにおける重症外傷診療の経験と ACS 認定外科医育成への課題

知多半島りんくう病院　外科 / 知多半島総合医療センター　救急科

宇野　雅紀

WS1-2-6 ACS 認定医取得のその先へ ―私が経験した重症症例から考える若手 Acute Care Surgeon のロードマップ―

札幌東徳洲会病院 救急科

松田　知也

WS1-2-7 当センターにおける外科系医師受け入れ経験からみた ACS 医育成ロードマップ

公立豊岡病院　但馬救命救急センター

高須　惟人

ワークショップ 1-3 ▶技術をつなぐ：ACS 認定外科医取得へのロードマップ　取得者の経験と取得希望者の現状（大学）　**11月13日（金）　17:10〜17:55**

第 1 会場

座長 岡野　圭一（香川大学医学部　消化器外科）
岩槻　政晃（熊本大学大学院　消化器外科学）

WS1-3-1 Fujita ACS におけるロードマップ：ACS 認定外科医とサブスペシャルティ領域専門医の取得に向けて

藤田医科大学病院　高度救命救急センター／藤田医科大学病院総合消化器外科

谷河　篤

WS1-3-2 肝胆膵外科医からみた ACS 認定外科医取得へのロードマップと課題

香川大学医学部消化器外科

安藤　恭久

WS1-3-3 ACS 認定外科医取得は通過点である ～自ら決断・執刀・術後管理を行う ACS を目指して～

日本医科大学千葉北総病院　救命救急センター / ショック・外傷センター

上田太一朗

WS1-3-4 多様な診療環境と開胸・開腹手術経験から考える ACS 認定外科医取得へのロードマップ

帝京大学医学部救急医学講座　Acute Care Surgery 部門

髙田　直和

WS1-3-5 ACS 認定外科医取得を振り返る。C-BEST のススメ

東京医科大学病院

石上　雄太

ワークショップ 2 ▶知識をつなぐ：Open abdominal management について再考する

11月14日（土） 14:40〜15:30

第 1 会場

◆ ACS 認定セミナー

座長 清水　正幸（済生会横浜市東部病院　救急科）
金子　直之（深谷赤十字病院　外傷・救命救急センター）

WS2-1 腹壁閉鎖困難が予想される症例に対する Abdominal Fascia Closure Device（AbClo®）の導入

慶應義塾大学医学部　救急医学

鈴木　将平

WS2-2 当施設における Open Abdomen Management の治療戦略と腹壁閉鎖・再建への工夫

日本医科大学付属病院　高度救命救急センター／日本医科大学　救急医学教室

重田　健太

WS2-3 「閉じる努力」と「閉じない決断」GMFT と Planned Ventral Hernia による Phase 別 OAM

公立豊岡病院　但馬救命救急センター

永嶋　　太

WS2-4 腸管虚血疾患に対する OAM 適応判断における ICG 蛍光法の有用性

聖隷浜松病院外傷救急外科・肝胆膵外科

渡辺　莉代

WS2-5 早期筋膜閉鎖を目指した重症急性腹症に対する Open Abdomen Management

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座

岡　　和幸

WS2-6 腸管虚血・重症腹膜炎に対する OAM 症例から腹腔内感染疾患の OAM の適応を再考する

済生会熊本病院

富安真二朗

ランチョンセミナー１▶胸部大動脈疾患治療の最前線 - 胸部大動脈解離・外傷性大動脈損傷に対する緊急治療 -

11月13日（金） 12:15〜13:05

第１会場

共催：日本メドトロニック株式会社

座長 安部 隆三（大分大学医学部 救急医学講座 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
コメンテーター 坂本 照夫（久留米大学 名誉教授（救急医学）、大分大学医学部 客員教授）

LS1-1 **心臓病センター榊原病院における胸部大動脈疾患に対する最新の治療戦略**
- 当院の胸部大動脈への緊急治療のストラテジーと院内連携 -
心臓病センター榊原病院 心臓血管外科
平岡 有努

LS1-2 **高度救命救急センターにおける胸部大動脈疾患への治療戦略**
- 最新のガイドラインと外傷性大動脈損傷へのステントグラフト治療 -
久留米大学医学部外科学講座 心臓血管外科
大塚 裕之

ランチョンセミナー２

11月13日（金） 12:15〜13:05

第３会場

共催：セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

座長 藤田 文彦（久留米大学医学部 外科学講座）

LS2 **血管新生阻害剤使用における消化管穿孔発現時の緊急手術**
順天堂大学 消化器外科学講座 下部消化管外科
上原 圭

ランチョンセミナー３▶〜女性外科医が伝える Basic to Advance Surgery のコツ〜

11月14日（土） 12:30〜13:20

第２会場

共催：Johnson & Johnson

座長 蔀 由貴（大分大学医学部附属病院）

LS3-1 **繊細かつ確実な胃切除術を目指して**
聖マリア病院
倉田加奈子

LS3-2 **女性消化器外科医の Advance Surgery までの道のり〜手術ステップ化による安全性の追求〜**
宮崎大学医学部附属病院
濱田 朗子

LS3-3 **シームレスな胸腔鏡手術アプローチの定型化〜当科の工夫〜**
鹿児島大学病院
武田 亜矢

ランチョンセミナー 4

11月14日（土） 12:30〜13:20

第 3 会場

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長 平野　聡（北海道大学大学院 医学研究院 消化器外科学教室 II ）

LS4 Surgical Rescue と腸内環境

日本医科大学武蔵小杉病院

谷合　信彦

スポンサードセミナー

11月13日（金） 15:20〜16:05

第 2 会場

共催：東亜新薬株式会社 / 東亜薬品工業株式会社

座長 大塚　将之（千葉大学大学院　臓器制御外科学）

SS-1 Acute Care Surgery における腸内細菌叢を考える

大分大学医学部　高度医療人育成講座

白下　英史

SS-2 周術期感染症・合併症を防ぐ腸内細菌叢アプローチ：肝移植患者での RCT からの学び

長崎大学大学院　外科学講座　腹部・移植再生外科分野

江口　晋

ハンズオンセミナー

11月14日（土） 13:00〜14:00

第 4 会場

共催：テルモ株式会社

HS 今注目のミッドラインカテーテル〜見えてきた課題とその解決策〜

佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター

中山　賢人

【ハンズオンセミナー講師】

中山　賢人　佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター

梅津　成貴　大分大学医学部附属病院高度救命救急センター

大塚　貴史　佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター

小川　弘貴　医療法人社団高邦会高木病院救急医療部

一般演題１▶シミュレーション

11月13日（金） 13:20〜14:02

第３会場

座長 村上　壮一（北海道大学病院　先端医療技術教育研究開発センター / 消化器外科 II）
林田　和之（米盛病院　外科）

O1-1 外傷診療チームの立ち上げと院内多部署合同でのシミュレーショントレーニングの効果
旭川赤十字病院
東嶋　宏泰

O1-2 新設救命センターにおける外傷診療の標準化と多職種参加型シミュレーション・実技トレーニングの導入と展望
大阪医科薬科大学　救急診療科
本田浩太郎

O1-3 外傷手術シミュレーション教育の次の一歩 〜個人技術とチーム力を定着させるために〜
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
辰巳　諒

O1-4 実践的シミュレーションを軸とした、医学生から卒後までをつなぐ Acute Care Surgery 教育の取り組み
自治医科大学附属病院　救急医学講座 / 救命救急センター
塩澤　徹也

O1-5 7 つ集めて術者へ：ドラゴンボール型 7 ポイント制による虫垂炎術者育成プログラム
済生会横浜市東部病院　救命救急センター
松本　松圭

O1-6 当院での外傷診療教育における Off-the-job training の現状と課題
大分大学医学部附属病院　高度救命救急センター
二日市琢良

一般演題 2 ▶肝・膵・十二指腸

11月13日（金） 14:05〜14:40

第３会場

座長 高田　　実（手稲渓仁会病院　外科）
川嶋　裕資（医療法人社団高邦会　高木病院）

O2-1 外傷性膵頭部損傷に対して一期的再建を伴う膵頭十二指腸切除術により良好な転帰を得た１例
NHO 別府医療センター
折本　大樹

O2-2 小児外傷性膵損傷 Grade Ⅲ b に対し , Letton-Wilson 法を施行した１例
聖隷浜松病院　外科
矢野　愛華

O2-3 胸骨圧迫による外傷性肝損傷に対して Damage Control Surgery をして救命し得た１例
いわき市医療センター　外科
古矢野々香

O2-4 主膵管断裂を伴う外傷性膵頭部損傷に対し全膵温存膵損傷部空腸吻合術を施行した１例 - 重症膵頭部損傷の新たな治療オプション -
島根大学医学部附属病院　　高度外傷センター／島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座
田中　　航

O2-5 出血性ショックを伴う二次性大動脈十二指腸瘻に対する EVAR を含む集学的治療により救命し得た２例
札幌東徳洲会病院
野村　悠起

一般演題 3 ▶腸閉塞

11月13日（金） 14:40〜15:22

第３会場

座長 井上　悠介（長崎大学　外科学講座）
米内山真之介（三沢市立三沢病院　外科）

O3-1 慢性偽性腸閉塞として長期管理されていた虚血性回腸狭窄の１例
東北医科薬科大学肝胆膵外科
山家研一郎

O3-2 腹腔内生存アニサキス虫体による腸閉塞の１例
大阪医科薬科大学病院 救急診療科
青山　滉平

O3-3 盲腸捻転の１手術例
千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学
伊藤　元

O3-4 手術歴の有無からみた絞扼性腸閉塞の臨床的検討
筑波メディカルセンター病院　救急診療科
前田　道宏

O3-5 内視鏡的整復が困難であった胃捻転に対し腹腔鏡下胃吊上げ固定術を施行した１例
大分中村病院　外科
荒金　佑典

O3-6 仙骨骨折部に小腸嵌頓を来した墜落による多発外傷の一例
済生会横浜市東部病院　救命救急センター
鎌上　紗綾

一般演題４▶研修医１

11月13日（金）　15:25〜16:07

第３会場

座長 寺嶋真理子（兵庫医科大学　救急・災害医学講座）
室野井智博（島根大学医学部　Acute Care Surgery 講座）

O4-1 抗血栓薬内服中の外傷性胆嚢出血に対して腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した１例
島根大学医学部医学科
近藤　初音

O4-2 胃十二指腸動脈瘤破裂による出血性ショックに対し TAE と OAM を含む Damage Control 戦略で救命した１例
奈良県総合医療センター
池添　秀

O4-3 多臓器損傷を伴った鈍的外傷性総胆管断裂を救命した１例
手稲渓仁会病院臨床研修部
皆川　理奈

O4-4 出血性ショックを伴う外傷性肝損傷に対して Damage control 戦略が奏効した一例
地方独立行政法人　奈良県立病院機構　奈良県総合医療センター
髙岡　旦実

O4-5 テコンドーにより実質臓器損傷を伴わず小腸損傷を受傷した１例
慶應義塾大学附属病院
中畑こま姫

O4-6 REBOA 併用下に DCS と IVR を施行し救命し得た十二指腸断裂，腹腔内・後腹膜出血の１例
大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター
三橋　麗愛

一般演題 5 ▶研修医 2

11月13日（金） 16:07〜16:42

第３会場

座長 岡田 一郎（日本医科大学付属病院 高度救命救急センター）
谷河 篤（東北大学病院 救急科）

O5-1 医原性下部消化管穿孔により緊張性気腹症に至った１例
済生会兵庫県病院
釘抜 駿介

O5-2 単孔式胃内手術により摘出した義歯誤飲の１例
前橋赤十字病院 外科
守尾 豪太

O5-3 上部消化管内視鏡操作後に医原性食道穿孔をきたした２例
済生会横浜市東部病院
角 駿太朗

O5-4 義歯誤飲による S 状結腸憩室穿通に対し、早期腹腔鏡下手術で一期的再建を成し得た１例
湘南藤沢徳洲会病院
間島 弘成

O5-5 消化管穿孔による急性汎発性腹膜炎における当院での治療方針 ４症例の検討とともに
医療法人社団高邦会高木病院
川嶋 翔大

一般演題 6 ▶研修医 3

11月13日（金） 16:42〜17:17

第３会場

座長 金古 裕之（釧路赤十字病院 外科）
板野 理（国際医療福祉大学成田病院・市川総合病院 消化器外科）

O6-1 小腸穿孔部の同定にイレウス管造影と Open Abdominal Management が有効だった１例
前橋赤十字病院 外科
後藤 駿大

O6-2 小腸間膜捻転の１例と文献的考察
防衛医科大学校病院
八木 兵真

O6-3 巨大小腸 GIST を誘因とした小腸軸捻転により急性腸閉塞を来し緊急手術を施行した１例
岩手県立中部病院
山下 将司

O6-4 当院における盲腸軸捻転症の検討：保存的加療と手術加療の比較

医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院

大村　侑也

O6-5 胆石性膵炎の治療中に気腫性膵炎を発症し緊急腹腔鏡下ドレナージ術を施行した１例

香川大学医学部附属病院卒後研修センター

雨島　一哉

一般演題７▶研修医４

11月13日（金）　17:17〜17:52

第３会場

座長 西村　哲郎（大阪公立大学大学院医学研究科　救急医学）
平川　昭彦（公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院　救急科）

O7-1 Acute Care Surgery チームによる一貫した診療が迅速な治療を可能とした重症フルニエ壊疽の１例

東京科学大学病院　総合研修センター

大河内　望

O7-2 腹腔内動脈解離に対して保存的加療で経過良好であった３例の経験

医療法人社団高邦会高木病院　肝胆膵外科

前田　佳奈

O7-3 非骨折性の下腿コンパートメント症候群に筋膜切開術を施行し創部閉鎖陰圧療法併用し治癒しえた１例

医療法人徳洲会　岸和田徳洲会　救命救急センター

松嶋　透吾

O7-4 初期臨床研修医が主体的に参画する重症外傷診療

平塚市民病院　初期臨床研修指導室

濵野みなみ

O7-5 イレウス管による十二指腸憩室穿孔の１例

社会医療法人敬和会　大分岡病院

守口　匡哉

第 4 会場

座長 真弓　俊彦（地域医療機能推進機構（JCHO）中京病院　ICU 診療部）
日高　匡章（島根大学医学部　消化器・総合外科）

O8-1 自然解除されるも入院中に再発した胆嚢捻転症の 1 例
若草第一病院
池側　恭洋

O8-2 DIC-CT で胆嚢穿孔を診断、安全に手術した 1 例
沖縄県立宮古病院
坂根　舜哉

O8-3 Confluence stone と胆嚢管充満結石に対して、待機的腹腔鏡下胆嚢摘出術＋胆管切開・排石を行った 1 例
倉敷成人病センター外科
梶岡　裕紀

O8-4 膵頭十二指腸切除施行後胆道未再建症例に対し術後 8 ヶ月後に 2 期的胆道再建した 1 例
豊田厚生病院
菅原　元

O8-5 急性胆嚢炎における PTGBD 後の最適な手術時期とは
大阪公立大学医学部附属病院
芳竹　宏幸

O8-6 当院における急性胆嚢炎の手術タイミングについて
JCHO 南海医療センター
渡邉　淳平

O8-7 遷延性臓器不全を伴う最重症急性壊死性膵炎に対する早期 open-track step-up necrosectomy
東北大学病院
佐藤　武揚

一般演題 9 ▶ヘルニア

11月13日（金） 14:10〜15:13

第 4 会場

座長 伊藤　裕介（大阪府済生会千里病院　千里救命救急センター 救急科）
乗富　智明（医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院　外科）

O9-1 当院で経験した子宮広間膜裂孔ヘルニア嵌頓の 2 例
順天堂大学医学部附属練馬病院
天田　俊平

O9-2 陥入小腸が自然解除された Winslow 孔ヘルニアの一例
北九州市立八幡病院
山吉　隆友

O9-3 ロボット支援手術を含めた閉鎖孔ヘルニア嵌頓に対する当科の治療戦略ついて
名古屋掖済会病院　外科・愛知県重症外傷センター
水谷　文俊

O9-4 鼠径ヘルニア嵌頓整復後、ロボットにて修復した 1 例
国立病院機構　静岡医療センター
尾崎　貴洋

O9-5 鼠経ヘルニアが誘因と考えられる大網出血の一例
新別府病院
松嵜　皓大

O9-6 地方 3 次病院におけるヘルニア嵌頓緊急手術の実情と変遷
亀田総合病院
岡　　直輝

O9-7 急性虫垂炎との鑑別に苦慮した発症早期のメッケル憩室炎の 1 例―虫垂内糞石が診断を困難にした初診時 CT 読影の落とし穴―
札幌東徳洲会病院　研修医
世木　雄大

O9-8 腹腔鏡下子宮全摘術より 12 年後に経膣小腸脱を発症した一例
順天堂大学医学部附属練馬病院
安田　陽太

O9-9 シートベルト損傷によって生じた傍ストーマヘルニア嚢内の小腸破裂
自治医科大学　救急医学講座／自治医科大学附属病院　救命救急センター
新庄　貴文

一般演題 10 ▶デバイス

11月13日（金） 15:15〜15:57

第 4 会場

座長 三浦　孝之（東北大学病院　総合外科（肝胆膵・移植グループ））
木戸川秀生（北九州市立八幡病院　外科）

O10-1 ロボット支援下胸腔鏡下肺切除術中の緊急ロールアウトと止血操作における Acute Care Surgeon 関与の 1 例

東邦大学医療センター大橋病院救急診療科／東邦大学医療センター大橋病院外科

萩原　令彦

O10-2 急性腹部疾患患者における経鼻胃管先端位置確認システム“タムガイド ®”の使用経験

兵庫県災害医療センター

伊集院真一

O10-3 胃切除時の自動縫合器が作動停止し解除不能となった一例

青森市民病院外科

一戸　大地

O10-4 高度腹腔内汚染下の一次縫合創に対する陰圧閉鎖療法は SSI を減少させるか

大阪府済生会千里病院　千里救命救急センター／外傷・急性期外科センター

小林　誠人

O10-5 当施設における経皮的に VA-ECMO を離脱した症例の現状と課題

平塚市民病院　救急科・救急外科

金子　　靖

O10-6 視診で改善したフレイルチェストに電気インピーダンストモグラフィで pendelluft を認め胸骨・肋骨固定を要した 1 例

愛知医科大学病院高度救命救急センター

勝木　竜介

一般演題 11 ▶腎・泌尿器

11月13日（金） 16:00〜16:42

第 4 会場

座長 坂本　義之（弘前総合医療センター　外科）
松山　重成（兵庫県災害医療センター　救急部）

O11-1 両側尿管ステント留置を行なった造影 CT で診断困難な腎門部損傷の 1 例
奈良県総合医療センター　救命救急センター
藤井　一喜

O11-2 腹腔内感染高リスク下の外傷性腎動脈解離による完全腎梗塞を予防的腎摘出術なく管理した 1 例
東北大学病院　救急科
工藤　康

O11-3 墜落による尿道外傷を疑い膀胱瘻を造設した一例
奈良県総合医療センター
谷口　志保

O11-4 血胸との鑑別を要した鈍的尿管完全断裂に伴う尿性胸水の 1 例
さいたま赤十字病院 救急科
鈴木　源

O11-5 腎縫合術・TAE 後も血尿が遷延し腎摘出術を要した鋭的腎損傷の 1 例
松戸市立総合医療センター　救命救急センター
生田　崇浩

O11-6 前立腺膿瘍を感染源とし、外科的介入を要した侵襲性クレブシエラ菌血症の 1 例
済生会横浜市東部病院救命救急センター
中塚　大貴

一般演題 12 ▶チーム医療

11月13日（金） 16:50〜17:46

第 4 会場

座長 小泉　哲（聖マリアンナ医科大学　消化器・一般外科）
藤田　晃浩（福岡大学病院　救命救急センター）

O12-1 多職種ミーティングを起点とした重症外傷診療のチームビルディング
日本医科大学付属病院　高度救命救急センター / 日本医科大学　救急医学教室
瀧口　徹

O12-2 ACS 医のハブ機能による診療科連携の重要性　〜 AAA 破裂緊急手術例からの考察〜
日本医科大学千葉北総病院
清戸　翔

O12-3 現場と院内、職種をつなぐ院内救急救命士　～外傷ドクターカーを基盤とした多職種連携～

島根大学医学部附属病院　高度外傷センター

糸原　誠二

O12-4 シミュレーションと事例検討からの院内救命士によるコマンダー支援業務の言語化

社会医療法人財団石心会　埼玉石心会病院

真島　拓真

O12-5 HERS 外傷診療におけるシミュレーショントレーニングの効果と課題 ―「一秒を救う。一生につなぐ。」の実現に向けて―

社会医療法人 緑泉会 米盛病院

鈴木　　龍

O12-6 救急科に所属する Acute Care Surgeon が橋渡しを担う当院の救急科・外科連携体制

岸和田徳洲会病院

栗正　誠也

O12-7 看護師を対象とした ER 初療室での外傷手術シミュレーション

社会医療法人仁愛会　浦添総合病院　救命救急センター

大城　剛巳

O12-8 安全な Acute Care Surgery 看護を目指して　～スタッフ教育とチーム連携の強化～

済生会横浜市東部病院救命救急センター

更科　陽子

一般演題 13 ▶ OAM

11月14日（土）　8:35～9:31

第３会場

座長 伊澤　祥光（自治医科大学　救急医学講座）
三宅　　亮（健和会大手町病院　外科）

O13-1 腹腔内感染症に対する総合的戦略と 2 箇所同時 open abdominal management

国際医療福祉大学　三田病院　救急科

西村　裕隆

O13-2 後腹膜血腫に伴う ACS に対し Component Separation 法で開腹管理を回避した 1 例

東北大学病院　高度救命救急センター

前澤　翔太

O13-3 肝損傷手術症例に対する open abdominal management：胆汁漏のトリアージと遅延肝切除への活用

堺市立総合医療センター

加藤　文崇

O13-4 Acute Care Surgery 体制導入後の Open Abdomen Management 施行 61 例の適応と転帰

総合病院土浦協同病院　外傷・Acute Care Surgery センター

成田　保和

O13-5 非外傷性内因性腹部緊急手術における Open Abdomen Management の適応と治療成績―18 例の後ろ向き検討―

熊本大学大学院　消化器外科学

池上　大樹

O13-6 血腫腔への陰圧ドレナージが奏功した後腹膜血腫による ACS の 1 例

東京慈恵会医科大学　救急災害医学教室

吉野　雄大

O13-7 吸収性メッシュを用いた早期 PVH による腹壁管理　～個別化治療戦略の一例～

公立豊岡病院　但馬救命救急センター

富澤　悠貴

O13-8 内因性疾患に対する Open Abdomen の現状

東京科学大学病院　救命救急センター

持田　　弦

一般演題 14 ▶診断

11月14日（土）　9:35～10:03

第３会場

座長 石井　　亘（京都第二赤十字病院　救命救急センター 救急科）
葉　季久雄（平塚市民病院　救急外科）

O14-1 鈍的腹部外傷における審査腹腔鏡の有用性―腸間膜損傷・小腸穿孔を早期診断し得た一例―

国立病院機構　東京医療センター　一般・消化器外科

山崎　晴子

O14-2 審査腹腔鏡が治療方針決定に有用であった外傷性腸間膜損傷の 1 例

東京科学大学　救命救急センター

寺澤　杏奈

O14-3 FAST 陰性にもかかわらず上行結腸損傷による大量出血により救命困難であった症例

亀田総合病院　消化器外科

小山　諒人

O14-4 経時的 FAST が有用であった小児脾損傷の 1 例～当院における FAST 向上への取り組み～

医療法人社団高邦会高木病院　検査技術部

柴田　悠花

一般演題 15 ▶診療体制

11月14日（土） 13:30〜14:19

第３会場

座長 上田　順彦（金沢医科大学　一般・消化器外科）
藤田　基生（東北大学病院　高度救命救急センター）

O15-1 地域医療連携ネットワークによる搬送前情報共有が有用であった外傷性膵損傷救命例
地方独立行政法人 静岡県立病院機構　静岡県立総合病院　消化器外科
魚住　祐介

O15-2 地域の市中病院では研修医や多科・多職種スタッフへの ACS 教育と地域連携が人と命をつなぐ
春日井市民病院救命救急センター
苛原　隆之

O15-3 地域中核病院は重症外傷診療で何を担うべきか
益田赤十字病院　外科／島根大学医学部附属病院　高度外傷センター／島根大学医学部　Acute Care Surgery 講座
齋藤　保隆

O15-4 2.5 次地域中核病院における ACS 認定外科医取得・維持への戦略的ロードマップ：地域連携と外科協働による症例集約化の試み
国際医療福祉大学市川総合病院　救急科
持田　勇希

O15-5 なぜ今、地方に Acute care surgery センターが必要なのか〜茨城県における地域救急外科診療の一実践例〜
総合病院土浦協同病院　救命救急センター / 外傷・Acute care surgery センター
奥澤　平明

O15-6 日々の定型手術手技を基盤とした Acute Care Surgery の実践：小中規模病院で経験した２例
社会医療法人財団新和会　八千代病院
鳥居　　剛

O15-7 Acute Care Surgery センターにおける低侵襲手術の変遷と適応拡大
土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター
阿久津智洋

一般演題 16 ▶出血

11月14日（土） 14:20〜15:09

第３会場

座長 原　貴信（長崎医療センター　外科）
猪熊　孝実（長崎大学病院　高度救命救急センター）

O16-1 出血性肝嚢胞破裂に対する IVR 先行後の手術移行判断：1 例報告
福岡徳洲会病院
山﨑　良

O16-2 下腸間膜静脈瘤破裂による腹腔内出血に対して緊急開腹止血術を施行した 1 例
日本医科大学付属病院　高度救命救急センター／日本医科大学　救急医学教室
寺谷内　泰

O16-3 医療資源逼迫地域における REBOA を活用した腹部大動脈瘤破裂の治療戦略
温知会会津中央病院
小林　辰輔

O16-4 鈍的右心耳損傷に対して，Clamshell thoracotomy による心修復で救命し得た 1 例
松戸市立総合医療センター
井出　瑤平

O16-5 鋭的心損傷に対しハイブリッド ER を有さず救急室で人工心肺を用い救命した一例
沖縄県立中部病院　一般外科
酒井　亮裕

O16-6 鈍的腹部外傷に伴う遅発性 S 状結腸間膜仮性動脈瘤に対し血管内治療を行なった 1 例
佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター
櫻井　良太

O16-7 骨盤内静脈出血に対し開腹止血術により救命し得た不安定骨盤骨折の一例
沖縄県立中部病院
三輪　利咲

一般演題 17 ▶胸部

11月14日（土） 15:10〜15:52

第３会場

座長 松田　知也（医療法人徳洲会　札幌東徳洲会病院　救急科）
長嶺　育弘（宮崎県立宮崎病院　救命救急科）

O17-1 軽症鈍的胸部外傷における遅発性呼吸悪化予測モデルの開発
八尾徳洲会総合病院
竹本　哲志

O17-2 ウォーターカッターによる胸腔内損傷を伴う体幹部高圧注入損傷の１例
公益社団法人日本海員掖済会名古屋掖済会病院
水谷　真也

O17-3 国際線機内で発症した客室乗務員の特発性血気胸に対して着陸後の迅速な対応で救命し得た１例
湘南鎌倉総合病院／成田富里徳洲会病院
内田　陽

O17-4 Damage Control Surgery により救命し得た胸椎椎間板損傷部出血と半奇静脈損傷を伴う重症胸部外傷の一例
済生会横浜市東部病院
丸野　桃子

O17-5 胸腔内ガーゼパッキングのピットフォール：潜在的横隔膜損傷によりパッキング不全を来した重症膿胸術後の凝固障害性胸腔内出血
聖隷浜松病院　呼吸器外科
辰巳　諒

O17-6 甲状腺腫瘍内出血による切迫気道閉塞に対し、多職種で気道管理戦略を構築した１例
鳥取県立中央病院
和田　大和

一般演題 18 ▶穿孔

11月14日（土） 8:35〜9:24

第４会場

座長 川口　留以（聖隷浜松病院　外科）
片岡　祐一（北里大学病院　救命救急・災害医療センター）

O18-1 難治性胃潰瘍が経過中に穿孔し大網充填術を行ったものの幽門狭窄が続いたため胃空腸バイパス術を施行した１例
千葉県総合救急災害医療センター
幸部　吉郎

O18-2 OAM による段階的手術で診断・治療し得た多発胃穿孔の一例

東京女子医科大学附属足立医療センター　ACS センター

柴野　彩花

O18-3 会陰部壊死性筋膜炎を合併した直腸穿孔に対して、腹会陰式直腸切断術を行って感染制御できた一例

はりま姫路総合医療センター

木原　啓太

O18-4 肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼療法による十二指腸穿孔をきたした一例

順天堂大学練馬病院　総合外科

菅野　寛之

O18-5 EUS-GBD ステント迷入による胆嚢・十二指腸穿孔に対し胆嚢亜全摘、十二指腸修復、結腸内遺残ステント抜去で救命し得た一例

済生会横浜市東部病院

近藤　哲平

O18-6 Bevacizumab 投与中に遅発性の腸瘻刺入部穿孔を来した大腸癌の 1 例

国立病院機構　大分医療センター　外科

小野可穂菜

O18-7 経過中 2 度の腹腔内遊離ガス像を認めたが消化管損傷を認めなかった胸腹部外傷の 1 例

日本医科大学千葉北総病院　救命救急センター

西田　大希

一般演題 19 ▶教育

11月14日（土）　9:25〜9:49

第４会場

座長 上田太一朗（日本医科大学千葉北総病院　救命救急センター）
新庄　貴文（自治医科大学　救急医学講座）

O19-1 Acute Care Surgery 領域における手術動画教育のニーズ評価：「Upstream」を用いたアンケート調査から

土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター

阿久津智洋

O19-2 空間ビデオ®（Apple、米国）, 裸眼 3D ディスプレーを用いて構築した３D 救急外科手技ビデオトレーニング

都立墨東病院　高度救命救急センター

松永　裕樹

O19-3 若手救急外科医からみる Acute Care Surgeon に向けた修練

日本医科大学武蔵小杉病院救命救急センター／日本医科大学　救急医学教室

過外　真隆

ポスター１▶食道

11月13日（金） 16:30〜17:06

ポスター会場

座長 小柳　和夫（東海大学医学部付属病院　消化器外科）
小林　誠人（大阪府済生会千里病院　千里救命救急センター / 外傷・急性期外科センター）

P1-1 突発性食道破裂に対する腹腔鏡下経裂孔アプローチ２例の経験で得られた教訓
国立病院機構 東京医療センター　一般・消化器外科
松尾ゆうひ

P1-2 大腸内視鏡検査前処置中に発症した右胸腔穿破型特発性食道破裂に対する胸腔鏡下手術の１例
和歌山県立医科大学　救急集中治療医学講座
國立　晃成

P1-3 術前 CT の術中再評価と術中内視鏡が有用であった、食道外迷入魚骨による頸部食道穿孔の１例
土浦協同病院
澤田悠之介

P1-4 ショックを伴う食道穿孔に対する Damage Control Surgery の経験
聖隷浜松病院外科
川口　留以

P1-5 Acute Care Surgery チームが挑む多様な食道緊急疾患：保存的治療から食道切除までの戦略
土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター
阿久津智洋

P1-6 医原性食道穿孔に対する保存療法と外科治療の検討
北海道大学大学院医学研究院　消化器外科学教室Ⅱ
板垣　有紀

ポスター２▶異物

11月13日（金） 16:30〜17:12

ポスター会場

座長 松本　　亮（太田西ノ内病院　心臓血管外科）
内田健一郎（大阪公立大学医学部附属病院　救命救急センター）

P2-1 異物誤飲による小腸穿孔に対する手術後，残存 gastric glove bezoar に対して再手術を要した１例
名古屋市立大学病院　救急科／名古屋市立大学病院　消化器外科
上田　晶彦

P2-2 画鋲摂取による腸管穿孔疑いに透視と腹腔鏡を併用し摘出した１例

さいたま赤十字病院

鷹箸　浩気

P2-3 消化管異物摘出術において術中 X 線透視が有用であった１例

ベルランド総合病院

藤本　浩之

P2-4 魚骨による小腸穿孔後の腹壁膿瘍に対し、腹腔鏡下摘出術が有用であった１例

JA 茨城県厚生連　総合病院　土浦協同病院

小松原彰太

P2-5 免疫抑制薬内服中の異物性小腸穿孔による敗血症性ショックに対し、集学的周術期管理により救命し得た１例

湘南鎌倉総合病院

花村　亮芽

P2-6 ショック状態を呈し非閉塞性腸間膜虚血との鑑別に苦慮したα - グルコシダーゼ阻害薬による腸管気腫症の１例

済生会兵庫県病院

上田　泰弘

P2-7 破裂性卵巣子宮内膜症性嚢胞による急性汎発性腹膜炎の診断と治療戦略

公益財団法人横浜勤労者福祉協会　汐田総合病院

竹山　照明

ポスター３▶出血１

11月13日（金）　16:30〜17:12

ポスター会場

座長 関根　和彦（東京都済生会中央病院　救命救急センター）
北村　伸哉（国保直営総合病院 君津中央病院　救命救急センター）

P3-1 胃切除後の動脈 - 消化管瘻に対する動脈塞栓術の限界と外科的救済のタイミング

宮崎大学医学部外科学講座

宗像　　駿

P3-2 術後出血における ACS の重要性―救急を背景とする外科医が救命に関与した２例―

山梨県立中央病院消化器外科

河西　浩人

P3-3 心嚢ドレナージカテーテルによる腹腔内出血に対し病院間 surgical rescue により救命した１例

水戸医療センター / 土浦協同病院　外傷・Acute Care Surgery センター

内山　絢登

P3-4 胆嚢炎術中出血に対し Surgical rescue を実践した 1 例 Acute care surgeon の意思決定の重要性

関西労災病院　救命救急科

谷口　　寿

P3-5 正中弓状靱帯症候群を合併した慢性膵炎に対する Frey 手術後に動脈瘤出血を来した 1 例

東邦大学医療センター大橋病院

池田　里加

P3-6 鼠径ヘルニア手術に伴う周術期大量出血に対して Surgical Rescue を要した 2 例

藤田医科大学　ばんたね病院　外科・小児外科

谷　　大輝

P3-7 体幹部ハンドル外傷における初診時 FDP・D-dimer の特徴

国立病院機構災害医療センター救命救急センター

山髙　泰毅

ポスター 4 ▶研修医 1

11月13日（金）　16:30〜17:12

ポスター会場

座長 田辺　三思（大分岡病院）
小崎　良平（藤沢市民病院　救急外科）

P4-1 重症 NOMI に対する SMA 選択的パパベリン持続動注療法と計画的再手術を併用した段階的治療戦略

益田赤十字病院　外科

古田　茉花

P4-2 壊疽性胆嚢炎の穿孔による胆汁性腹膜炎に対し Bailout procedure と OAM を行った 1 例

高崎総合医療センター

増田　　亮

P4-3 絞扼性腸閉塞に続発した心肺停止に対し、V-A ECMO 下で緊急開腹術を施行し救命し得た 1 例

東京科学大学医学部附属病院

岩田　誠崇

P4-4 複数領域に対して蘇生的手術を行い救命した重症多発外傷の 1 例

自治医科大学附属さいたま医療センター

榎本　俊平

P4-5 外傷術後に遷延する代謝性アシドーシスの診断ピットフォールー SGLT2 阻害薬関連 euDKA を発症した一例ー

岡山赤十字病院

向井　健太

P4-6 地方救命救急センターにおける大量輸血を支える地域供給体制の実態

奈良県総合医療センター　救急科

森田翔太郎

P4-7 来院後心停止となったが救命し得た高所墜落による重症外傷の一例

平塚市民病院　初期臨床研修医

阪野　水咲

ポスター 5 ▶研修医 2

11月13日（金）　17:15〜17:51

ポスター会場

座長 前田　哲也（豊後大野市民病院）
高野　啓佑（奈良県総合医療センター　救命救急センター）

P5-1 多臓器損傷を伴う椎骨動脈損傷に対して、血管内治療を選択し抗血小板薬の開始時期を慎重に検討した 1 例

医療生協わたり病院 / 福島県立医科大学医学部救急医療学講座

関　みなみ

P5-2 二期的手術により広範囲小腸切除を回避し得た成人腸回転異常症に伴う中腸軸捻転の 1 例

独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター

片貝ちはや

P5-3 救命目的の手術を敗血症性ショツクのため断念したが集中治療ののち待機的手術をなしえた 89 歳男性の大腸癌イレウス・穿孔の 1 例

社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷病院

星野　聡介

P5-4 頸部胸部杙創に対し病院間連携で救命した一例

日本医科大学武蔵小杉病院　救命救急科

七里　耕世

P5-5 感染性脊髄炎後遺症による下半身完全麻痺患者に生じたフルニエ壊疽・敗血症性ショックを救命し得た 1 例

社会医療法人社団蛍水会名戸々谷病院

里見　鷹哉

P5-6 正中弓状靭帯圧迫症候群に伴う背側膵動脈仮性動脈瘤破裂の 1 例

医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院

浜岡　希実

ポスター６▶肺・胸壁

11月13日（金）　17:15〜17:51

ポスター会場

座長　森脇　義弘（最上町立最上病院　外科）
中川淳一郎（大阪府立中河内救命救急センター）

P6-1　多発肋骨骨折後の胸膜外血腫に対して胸腔鏡手術を行った１例
浦添総合病院呼吸器センター外科
谷口　春樹

P6-2　外傷性肺損傷を含む多発外傷で肺出血が増悪し止血術を施行した２症例
武蔵野赤十字病院
蕪木　友則

P6-3　本邦における胸部単独刺創の来院時循環動態別の実態解析
帝京大学医学部救急医学講座
保坂　浩加

P6-4　遅発性下行大動脈損傷リスクを伴う多発肋骨骨折に対する腹臥位 VATS 併用 SSRF を施行した１例
沖縄県立中部病院
福嶺　拓人

P6-5　演題取り消し

P6-6　当院で保存加療した肋骨骨折症例の検討
平塚市民病院救急科
渡部　希美

ポスター７▶気道

11月13日（金）　17:15〜17:51

ポスター会場

座長　山吉　隆友（北九州市立八幡病院　外科）
山本　隆嗣（南多摩病院　肝胆膵外科）

P7-1　外傷性気管損傷に対し気管切開術による管理が有用であった１例
倉敷中央病院　救急科
野瀬　晶子

P7-2　舌咽頭外傷から皮下気腫を来たし気道狭窄に至った一例
名古屋市立大学病院 / 総合大雄会病院
伊藤　拓也

P7-3 歯ブラシが口腔内から後頸部に貫通した頸部外傷の一例
小牧市民病院　救命救急センター
井上　卓也

P7-4 当院における頸部鋭的外傷の臨床的特徴と治療戦略
東京女子医科大学附属足立医療センター
横山　　健

P7-5 頸部刺創による顎下腺損傷を伴う頸部・腹部・四肢多発刺創の１例
岡山赤十字病院
高村　爽志

P7-6 当院における馬外傷８例の検討
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター
伊藤　裕介

ポスター８▶DCS1

11月13日（金）　17:15〜17:51

ポスター会場

座長 佐藤　武揚（東北大学病院　高度救命救急センター）
西山　　亮（済生会横浜市東部病院　消化器外科）

P8-1 交通外傷による活動性出血を伴わない横行結腸間膜内出血に対し緊急手術を施行した１例
ベルランド総合病院
小川　雅生

P8-2 クマ外傷による汚染創を伴う腋窩動脈損傷に対して EVT による血行再建を行い救肢した１例
福島県立医科大学医学部救急医療学講座
上野　智史

P8-3 交通外傷による左腸骨動脈閉塞の１例
新潟大学医歯学総合病院消化器外科
滝沢　一泰

P8-4 外傷後腹膜外骨盤血腫に対する低侵襲治療戦略―Totally extraperitoneal 法を応用した血腫ドレナージ―
大阪医科薬科大学　一般・消化器外科
本田浩太郎

P8-5 多発外傷に合併した鈍的腋窩動脈損傷に対して人工血管バイパス術を施行した１例
大分大学医学部　救急医学
姫野　智也

P8-6 当院における単独外傷性腸間膜損傷（STMI）に対する診療プロトコルの有用性と安全性の検討

千葉大学大学院医学研究院　先端応用外科学

森本　明音

ポスター 9 ▶外傷管理

11月13日（金）　17:15〜17:51

ポスター会場

座長 早野　康一（千葉大学大学院医学研究院　先端応用外科学）
内野　隼材（陸上自衛隊衛生学校　教育部）

P9-1 離島と島外高次医療機関との連携により Damage control strategy を完遂し救命した IIIb 型肝損傷の 1 例

新潟大学　医歯学総合研究科　消化器・一般外科学分野

石川　博補

P9-2 当院における頭部外傷患者に対する抗血栓薬再開の実際

倉敷中央病院

松七五三晋

P9-3 広範囲肺挫傷を合併した大動脈損傷に対し VAV-ECMO で大動脈 open repair の周術期管理を行った 1 例

松戸市立総合医療センター

八木　雅幸

P9-4 Prognostic Value of the RESP Score in Trauma receiving ECMO

Chonnam National University Medical School & Hospital

金　　度完

P9-5 Reducing Non-Therapeutic Laparotomy in Torso Stab Wounds

Chonnam National University Medical school & Hospital

丁　　義聲

P9-6 呼吸管理に難渋した胃管癌 ESD 後胃管肺瘻の 1 例

愛媛大学医学部附属病院

菊池　　聡

ポスター 10 ▶ DCS2

11月14日（土） 14:30〜15:12

ポスター会場

座長 安藤　恭久（香川大学医学部附属病院　消化器外科）
須藤　広誠（香川大学　消化器外科）

P10-1 地方都市救急病院で多診療科・多部門が連携し迅速な蘇生的手術を施行し集中治療を経て計画的再手術、根治的閉腹を達成した 1 例

前橋赤十字病院　外科

渡邊　隆嘉

P10-2 腸管損傷，膀胱損傷，腕頭動脈損傷に対してダメージコントロール戦略で救命した 1 例

藤沢市民病院　救急外科

増田　太郎

P10-3 腹部鈍的外傷による十二指腸穿孔・総胆管断裂を合併した重症多発外傷の 1 救命例

香川大学医学部附属病院卒後研修センター

篠原　大樹

P10-4 Hybrid ER を活用したシームレスな集学的治療により救命した重症多発鈍的外傷の一例

東京科学大学 救命救急センター

清水　美音

P10-5 急性腸間膜虚血に対する Damage Control Surgery の有用性に関する後方視的検討

熊本赤十字病院

成富　未果

P10-6 人口急減・超高齢化社会における acute care surgeon のジレンマ：地方中規模病院の DCS 戦略

釧路赤十字病院　外科

金古　裕之

P10-7 外傷性腹腔内出血に対し Damage Control Surgery を施行し、段階的腹壁閉鎖を行った 1 例

大分県立病院　外科

佐藤　雄太

ポスター 11 ▶穿孔

11月14日（土） 14:30〜15:06

ポスター会場

座長 寺住　恵子（熊本赤十字病院　救急科）
中堤　啓太（東京科学大学病院　救命救急センター）

P11-1 後腹膜浸潤により切除不能な小腸悪性リンパ腫の小腸穿孔に対して大網充填、人工肛門造設を実施し救命し得た症例
都志見病院　外科
木下　雅仁

P11-2 治療に難渋した輸入脚閉塞症疑いによる十二指腸穿孔の１例
社会医療法人若弘会　若草第一病院　外科
中本　博之

P11-3 消化管アミロイドーシスによる小腸穿孔が疑われた１例
兵庫県立淡路医療センター
雜賀　柾哉

P11-4 魚骨による消化管異物・穿通の３例の検討
津久見市医師会立津久見中央病院　外科
市原　広基

P11-5 縦隔鏡下食道切除術にて加療し得た大動脈人工血管置換術後の人工血管感染に伴う食道穿孔の一例
大分大学医学部　消化器・小児外科学講座
猪股　直高

P11-6 十二指腸潰瘍穿孔縫縮および大網被覆術後漏出に対する内視鏡的治療が奏功した１例
医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院
田中　悠介

ポスター 12 ▶大腸

11月14日（土） 14:30〜15:06

ポスター会場

座長 伊江　将史（沖縄県立中部病院　外科）
家接　健一（市立砺波総合病院　外科）

P12-1 皮下で憩室穿孔を起こした傍ストーマヘルニアを有する直腸切断術後の１例
兵庫県立加古川医療センター
川嶋　太郎

P12-2 直腸癌の穿通によりフルニエ壊疽を来した１例
武蔵野赤十字病院　救命救急科
原　　俊輔

P12-3 S 状結腸憩室穿孔性膿瘍穿刺後に膿瘍皮膚瘻を形成した 1 例
南多摩病院　外科
山本　隆嗣

P12-4 大腸穿孔症例における保存的治療の限界
知多半島総合医療センター
太平　周作

P12-5 地方二次救急病院における大腸穿孔症例の治療成績
弘前総合医療センター
坂本　義之

P12-6 大腸穿孔手術症例における術前 Lactate/Albumin 比の重症術後合併症予測因子としての有用性
独立行政法人 地域医療機能推進機構　人吉医療センター
山口　将也

ポスター 13 ▶術後管理

11月14日（土）　14:30〜15:06

ポスター会場

座長 萩原　令彦（東邦大学医療センター 大橋病院　外科）
宗像　　駿（宮崎大学医学部　外科学講座）

P13-1 大腸穿孔手術に対する Closed Negative Pressure Wound Therapy の SSI 予防効果の検討
関西医科大学救急医学講座
大石　峻裕

P13-2 大腸癌術後縫合不全予測因子としての術後血液検査の有用性の検討
兵庫県立加古川医療センター
中川　暁雄

P13-3 大腸穿孔例に対する抗菌薬使用の問題点―de-escalation のタイミング
金沢医科大学　一般・消化器外科／金沢医科大学　臨床感染症学
上田　順彦

P13-4 海への墜落多発外傷時に Vibrio vulnificus に感染し敗血症性ショックを来した 1 例
島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座／聖マリアンナ医科大学救急医学
森嶋　由佳

P13-5 急性腹膜炎をきたした悪性末梢神経鞘腫の巨大腸間膜転移腫瘍に対して緊急手術を行い救命した 1 例
大分大学医学部　消化器・小児外科学
甲斐　伊織

P13-6 上部消化管穿孔に対する Barbed suture 糸を用いた穿孔部閉鎖術導入の初期成績

平塚市民病院　外科

佐々木亮太

ポスター 14 ▶血流障害 1

11月14日（土）　14:30〜15:06

ポスター会場

座長 桂　　守弘（沖縄県立中部病院　外科）
二日市琢良（大分大学医学部附属病院　高度救命救急センター）

P14-1 術中の血管損傷による上腸間膜動脈血栓症に対して術中造影 CT で診断し血栓除去を行った 1 例

大分岡病院

河田　一平

P14-2 下痢を初発症状とした急性 A 型大動脈解離術後の進行性結腸壊死の診断と治療戦略―赤痢アメーバ感染を認めた 1 例―

沖縄県立中部病院

鈴木　茉月

P14-3 遺伝性血栓性素因を背景とした、広範囲小腸壊死を伴う門脈血栓症に対し、集学的治療にて救命した 1 例

堺市立総合医療センター

辻　　泉穂

P14-4 急性上腸間膜動脈閉塞症術後の慢性腸管虚血による反復腸管虚血に対し covered stent 留置にて血行再建を行った 1 例

北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室Ⅱ

板垣　有紀

P14-5 急性腸管虚血に対する保存的治療後に晩期合併症を来した 2 例

名古屋市立大学　救急科

土屋　佑太

P14-6 上腸間膜動脈狭窄症に対するステント留置後に遅発性腸管壊死を疑い審査腹腔鏡と ICG 蛍光法により腸管切除を回避し得た 1 例

東邦大学医療センター大橋病院

寺岡晋太郎

ポスター 15 ▶血流障害 2

11月14日（土） 15:15〜15:51

ポスター会場

座長 金井　尚之（東京警察病院　救急科）
小川　克大（熊本大学大学院　消化器外科 兼 救急部）

P15-1 経皮的真腔カニュレーション困難例に対し開腹下血行再建を行った孤立性上腸間膜動脈解離の 1 例
聖隷浜松病院外傷救急外科・肝胆膵外科
福井　基哉

P15-2 直腸癌術後補助化学療法中に発症した非閉塞性腸間膜虚血症の 1 例
関西医科大学総合医療センター　救命科
玉垣　圭祐

P15-3 当院における非閉塞性腸間膜虚血（NOMI）の診断と治療戦略
近森病院　消化器外科
塚田　　暁

P15-4 挙上空腸からの出血性ショックに NOMI を合併し治療に難渋した一例
東京女子医科大学附属足立医療センター
金岡　祐樹

P15-5 慢性的な刺激により生じた大網出血の一手術例
千里救命救急センター
外川　雄輝

P15-6 Segmental arterial mediolysis（SAM）による右胃大網動脈瘤破裂の一例
杉田玄白記念公立小浜病院
渡辺　倫夫

ポスター 16 ▶出血 2

11月14日（土） 15:15〜15:57

ポスター会場

座長 石澤　義也（青森県立中央病院　救命救急センター）
太平　周作（市立半田病院　救急科 救命救急センター）

P16-1 心肺停止状態で来院したため診断に難渋し救命し得なかった非外傷性脾破裂による腹腔内出血の 1 例
名古屋市立大学病院　救急科／名古屋市立大学病院　消化器外科
秋山　真之

P16-2 回盲弁を越えた血液逆流で小腸出血との鑑別に難渋した盲腸憩室出血の 1 例
東京科学大学病院救命救急センター
河原　直毅

P16-3 腹部大動脈瘤開腹術後に発生した無症候性胆嚢出血の１例
聖マリアンナ医科大学病院　消化器・一般外科
増田　哲之

P16-4 大量小腸出血に対する治療戦略―血管内治療併用による計画的外科切除―
大阪医科薬科大学病院 救急診療科
友西　竣資

P16-5 経カテーテル塞栓術（TAE）で止血困難な下部消化管出血、出血性ショックに対して、ACS 介入により救命し得た一例
秋田大学医学部附属病院　高度救命救急センター
奈良　　佑

P16-6 上部消化管大量出血に対する REBOA の有用性
沖縄県立中部病院
三輪　利咲

P16-7 出血性ショックを伴った特発性血気胸に対し胸腔鏡下手術を施行した２例
手稲渓仁会病院 外科
宮﨑　誠司

ポスター 17 ▶緊急手術

11月14日（土）　15:15〜15:51

ポスター会場

座長 小林慎二郎（聖マリアンナ医科大学　消化器・一般外科）
草塩　公彦（千葉労災病院　外科）

P17-1 超高齢者急性胆嚢炎における PTGBD の臨床的意義の検討
京都第一赤十字病院
松本　順久

P17-2 外傷性膵損傷に対して亜全胃温存膵頭十二指腸切除を行った１例
近森病院消化器外科
田村　諒太

P17-3 地域中核病院における 90 歳以上の超高齢者に対する腹部緊急手術症例の検討
豊後大野市民病院外科
前田　哲哉

P17-4 当院小児外科における緊急・準緊急手術の実態とリソース上の課題
奈良県総合医療センター
古形　修平

P17-5 取り下げ

P17-6 「原因不明瞭な穿孔」を疑う - SAIM の術中疑診指標と再穿孔例の検討 -

湘南藤沢徳洲会病院

水流慎一郎

ポスター 18 ▶ヘルニア・穿孔その他

11月14日（土） 15:15〜15:45

ポスター会場

座長 井上　和茂（独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター　救命救急科）
遠藤　　彰（北海道大学病院救命救急センター）

P18-1 医原性膀胱穿孔の非手術的管理中に判明した膀胱結腸瘻を OTSC で閉鎖した 1 例

聖マリアンナ医科大学　救急医学

小長谷健介

P18-2 外傷性腹壁瘢痕ヘルニア破裂に対し両側腹直筋鞘前葉反転法により一期的腹壁再建を行った 1 例

千葉大学大学院医学研究院　先端応用外科学

柿元　綾乃

P18-3 子宮鏡下手術後に遅発性小腸穿孔を来した 1 例

知多半島総合医療センター

石田　陽祐

P18-4 大腿ヘルニア嵌頓　52 例の検討

いわき市医療センター

鈴木　大聡

P18-5 初回手術時に ICG 蛍光法で腸管大量切除を回避し得たが，術後に Garré 狭窄を来した絞扼性腸閉塞の 1 例

久留米大学外科学講座

津留　悠壽

ポスター 19 ▶システムほか

11月14日（土）　15:15〜15:45

ポスター会場

座長　古屋　智規（新東京病院　集中治療部）
　　山本　博崇（聖隷浜松病院　肝胆膵外科・外傷救急外科）

P19-1　当院における腹部刺創例の検討
札幌徳洲会病院
長尾　知哉

P19-2　胃内へ脱落した食道ステントに対して開腹摘出術を施行した 1 例
千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学
藏田　能裕

P19-3　当院における RRS の現状分析と課題
奈良県総合医療センター
岡西　　愛

P19-4　重症外傷症例を契機とした大量出血診療体制の段階的構築 ―Massive Transfusion Protocol 実装から
国立病院機構　京都医療センター　救命救急科
増永　直久

P19-5　上部消化管穿孔汎発性腹膜炎おけるに CT による大腰筋パラメータの検討
熊本大学大学院生命科学研究部消化器外科学講座／熊本大学大学院生命科学研究部救命救急災害医学講座
藏元　一崇